

限定出荷製品一覧

●印 更新箇所

杏林製薬株式会社  
2023年12月14日現在  
(情報更新時に随時更新)

変更	販売名	包装単位	統一商品コード	GS1コード (販売包装単位コード)	出荷量の状況※1	製造販売業者の対応状況※1	開始時期
●	キプレス錠5mg	PTP 28錠 (14錠×2)	060-00692-9	(01)14987060006926	A. 出荷量通常	③限定出荷 (他社の影響)	2023年12月
●	キプレス錠5mg	PTP 100錠 (10錠×10)	060-00689-9	(01)14987060006896	A. 出荷量通常	③限定出荷 (他社の影響)	2023年12月
●	キプレス錠5mg	PTP 140錠 (14錠×10)	060-00690-5	(01)14987060006902	A. 出荷量通常	③限定出荷 (他社の影響)	2023年12月
●	キプレス錠10mg	PTP 28錠 (14錠×2)	060-00713-1	(01)14987060007138	A. 出荷量通常	③限定出荷 (他社の影響)	2023年12月
●	キプレス錠10mg	PTP 100錠 (10錠×10)	060-00714-8	(01)14987060007145	A. 出荷量通常	③限定出荷 (他社の影響)	2023年12月
●	キプレス錠10mg	PTP 140錠 (14錠×10)	060-00715-5	(01)14987060007152	A. 出荷量通常	③限定出荷 (他社の影響)	2023年12月
●	キプレス錠10mg	PTP 420錠 (14錠×30)	060-00716-2	(01)14987060007169	A. 出荷量通常	③限定出荷 (他社の影響)	2023年12月
●	キプレス錠10mg	PTP 500錠 (10錠×50)	060-00726-1	(01)14987060007268	A. 出荷量通常	③限定出荷 (他社の影響)	2023年12月
●	キプレスOD錠10mg	ブリスター 60錠 (10錠×6)	060-00825-1	(01)14987060008258	A. 出荷量通常	③限定出荷 (他社の影響)	2023年12月
●	キプレスOD錠10mg	ブリスター 200錠 (10錠×20)	060-00826-8	(01)14987060008265	A. 出荷量通常	③限定出荷 (他社の影響)	2023年12月
	キョーフィリン静注250mg	50アンプル	060-00695-0	(01)14987060006957	D. 販売中止	① (通常出荷)	-
	テトカイン注用20mg「杏林」	10バイアル	060-00710-0	(01)14987060007107	D. 販売中止	① (通常出荷)	-
	ハイスコ皮下注0.5mg	1mL (0.5mg) 10管	060-00694-3	(01)14987060006940	D. 販売中止	① (通常出荷)	-
	ムコダイン錠250mg	PTP 100錠 (10錠×10)	060-00534-2	(01)14987060005349	Aプラス. 出荷量増加	③限定出荷 (他社の影響)	2021年12月
	ムコダイン錠250mg	PTP 500錠 (10錠×50)	060-00535-9	(01)14987060005356	Aプラス. 出荷量増加	③限定出荷 (他社の影響)	2021年12月
	ムコダイン錠250mg	PTP 1,000錠 (10錠×100)	060-00536-6	(01)14987060005363	Aプラス. 出荷量増加	③限定出荷 (他社の影響)	2021年12月
	ムコダイン錠250mg	PTP 2,100錠 (21錠×100)	060-00537-3	(01)14987060005370	Aプラス. 出荷量増加	③限定出荷 (他社の影響)	2021年12月
	ムコダイン錠250mg	PTP 3,000錠 (10錠×300)	060-00538-0	(01)14987060005387	Aプラス. 出荷量増加	③限定出荷 (他社の影響)	2021年12月
	ムコダイン錠250mg	500錠 (バラ)	060-00539-7	(01)14987060005394	Aプラス. 出荷量増加	③限定出荷 (他社の影響)	2021年12月
	ムコダイン錠500mg	PTP 100錠 (10錠×10)	060-00480-2	(01)14987060004809	Aプラス. 出荷量増加	③限定出荷 (他社の影響)	2021年12月
	ムコダイン錠500mg	PTP 630錠 (21錠×30)	060-00482-6	(01)14987060004823	Aプラス. 出荷量増加	③限定出荷 (他社の影響)	2021年12月
	ムコダイン錠500mg	PTP 1,000錠 (10錠×100)	060-00483-3	(01)14987060004830	Aプラス. 出荷量増加	③限定出荷 (他社の影響)	2021年12月
	ムコダイン錠500mg	PTP 2,100錠 (21錠×100)	060-00515-1	(01)14987060005158	Aプラス. 出荷量増加	③限定出荷 (他社の影響)	2021年12月
	ムコダイン錠500mg	500錠 (バラ)	060-00481-9	(01)14987060004816	Aプラス. 出荷量増加	③限定出荷 (他社の影響)	2021年12月
	ムコダインシロップ5%	500mL×1本	060-00373-7	(01)14987060003734	Aプラス. 出荷量増加	③限定出荷 (他社の影響)	2023年6月
	ムコダインシロップ5%	500mL×10本	060-00374-4	(01)14987060003741	Aプラス. 出荷量増加	③限定出荷 (他社の影響)	2023年6月
	ムコダインDS 50%	1g×120包 (3包×40)	060-00798-8	(01)14987060007985	A. 出荷量通常	③限定出荷 (他社の影響)	2023年7月
	ムコダインDS 50%	100g (ポリエチレン製容器、バラ)	060-00799-5	(01)14987060007992	A. 出荷量通常	③限定出荷 (他社の影響)	2023年7月
	ムコダインDS 50%	500g (ポリエチレン製容器、バラ)	060-00800-8	(01)14987060008005	A. 出荷量通常	③限定出荷 (他社の影響)	2023年7月
	レキシン注用200mg	10バイアル (溶解液10mL 10管添付)	060-00699-8	(01)14987060006995	D. 販売中止	① (通常出荷)	-

※1 出荷量及び製造販売業者の対応状況の内容について：日薬連発第137号『「医療用医薬品の供給状況に関する用語の定義」の見直しについて』より

更新履歴

更新月	製品名	内容
2023年12月	キプレス錠5mg	限定出荷製品一覧に追加
2023年12月	キプレス錠10mg	限定出荷製品一覧に追加
2023年12月	キプレスOD錠10mg	限定出荷製品一覧に追加
2023年10月	ラスビック錠75mg	限定出荷製品一覧から削除 (2023年10月11日 限定出荷解除)
2023年8月	テトカイン注用20mg「杏林」	出荷量の状況、製造販売業者の対応状況の更新
2023年8月	レキシン注用200mg	出荷量の状況、製造販売業者の対応状況の更新
2023年7月	ムコダインDS 50%	限定出荷製品一覧に追加
2023年6月	ムコダインシロップ5%	限定出荷製品一覧に追加
2023年6月	ラスビック錠75mg	限定出荷製品一覧に追加
2023年6月	ナゾネックス点鼻液50μg 56噴霧用	限定出荷製品一覧から削除 (2023年6月8日 限定出荷解除)
2023年6月	ナゾネックス点鼻液50μg 112噴霧用	限定出荷製品一覧から削除 (2023年6月8日 限定出荷解除)
2023年5月	キプレス細粒4mg	限定出荷製品一覧から削除 (2023年5月9日 限定出荷解除)
2023年5月	ハイスコ皮下注0.5mg	限定出荷製品一覧に追加
2023年5月	キョーフィリン静注250mg	限定出荷製品一覧に追加
2023年5月	限定出荷一覧掲載製品	日薬連発第137号 (「医療用医薬品の供給状況に関する用語の定義」の見直しについて) に従って
2023年3月	ナゾネックス点鼻液50μg 56噴霧用	限定出荷製品一覧に追加
2023年3月	ナゾネックス点鼻液50μg 112噴霧用	限定出荷製品一覧に追加
2023年2月	チトゾール注用0.3g	限定出荷製品一覧から削除 (2023年2月27日 限定出荷解除)
2023年2月	チトゾール注用0.5g	限定出荷製品一覧から削除 (2023年2月27日 限定出荷解除)
2022年8月	レキシン注用200mg	限定出荷製品一覧に追加

## 【供給状況に関する用語の定義】

日薬連発第137号『「医療用医薬品の供給状況に関する用語の定義」の見直しについて』より

### 【出荷量<sup>\*1</sup>の状況】

- A. プラス、出荷量増加 : 比較対象期間の出荷量<sup>\*2</sup>又は市場予測による予定出荷量と比較して概ね110%以上の出荷状況
- A. 出荷量通常 : 比較対象期間の出荷量<sup>\*2</sup>又は市場予測による予定出荷量と比較して概ね90%以上110%未満の出荷状況
- B. 出荷量減少 : 比較対象期間の出荷量<sup>\*2</sup>又は市場予測による予定出荷量と比較して概ね90%未満の出荷状況
- C. 出荷停止 : 市場に出荷していない状況
- D. 販売中止 : 当局へ「薬価基準収載品目削除願」を提出し、薬価削除に向け対応を行っている状況

\*1: 出荷量とは、出荷可能量（出荷量＋自社在庫量）とする。

\*2: 比較対象期間の出荷量とは、原則として前年度（4月～3月）の月平均出荷量とする。但し、季節性製剤や新規収載品目、直近の期間で急激な需要の増減があった製剤などについては、市場予測による出荷予定数量など、各社で妥当な定義を設定して差し支えない。

### 【製造販売業者の対応状況】

- ① 通常出荷 : すべての受注に対応できている状況
- ② 限定出荷（自社の事情） : 自社の事情<sup>\*1</sup>により、すべての受注に対応できない状況<sup>\*2</sup>
- ③ 限定出荷（他社品の影響） : 他社品の影響<sup>\*3</sup>等により、すべての受注に対応できない状況
- ④ 限定出荷（その他） : その他の理由<sup>\*4</sup>により、すべての受注に対応できない状況
- ⑤ 供給停止 : 様々な理由により、供給を停止している状況

\*1: 「自社の事情」とは、製造販売業者の責任の範囲内の事情（原薬を含む原材料の調達トラブル、製造トラブル、品質トラブル、行政処分など（製造委託先も含む））

\*2: 「すべての受注に対応できない状況」とは、新規顧客の注文や増量受注の辞退など

\*3: 「他社品の影響」とは、他社品の出荷量減少等に伴う自社品の需要増など

\*4: 「その他の理由」とは、季節性製剤や一過性需要過多、災害等による被害など